

埼玉県教育委員 高橋史朗様

教育と自治・埼玉ネットワーク

共同代表 片岡洋子(千葉大学教授)

坂本洋子(mネット・民法改正情報ネットワーク共同代表)

林量俣(埼玉大学教授)

公開質問状

2004年12月6日、上田清司埼玉県知事があなたに教育委員就任を要請したことを新聞報道で知り、私たちはそれに強く反対しました。教科書採択を翌年に控え、教科書を作る側にいた人物が採択に関わる教育委員になることは極めて問題であると考えたからです。

しかし、多くの県民の反対にもかかわらず、あなたは、「教科書には一切関与していない」と述べ教育委員に就任しました。そこで、私たちは昨年2月、「教育と自治・埼玉ネットワーク」を発足させ、上田知事や県議会、県教委に対し、請願や抗議活動を行なってまいりました。

あなたの教育委員就任問題は国会でも問題となり、あなたが教科書の監修者であったことなどが明らかになりました。また、あなたが教員養成を行なうための私塾「師範塾」を設立し、上田知事がその名誉会長に就任することが報じられ、私たちは大変驚いています。教育委員は教員の人事にも関わることから、教員を養成する側が人事に関わる教育委員であることは大きな問題です。私塾に関わるのであれば教育委員を辞めるべきと考えます。

来る7月27日には県教育委員会で新しい教育委員長の選任が予定されています。これまでの慣例では、現在の教育委員長職務代理者が選任される可能性が高いと伺っております。私たちは、教育委員としても不適格なあなたが教育委員長に就任するのではないかと大変危惧しております。

現行教育委員会制度に関する文科省の説明にもあるように、教育委員会は、教育の政治的中立性を確保しつつ、ひろく地域住民の意向を反映した教育行政を進めることが求められています。

そこで、あなたが教育委員として問題であることを改めて指摘し、教育委員会の本来的任務とそれに照らしてあなたが教育委員としてふさわしいかどうか、あなた自身の見解を伺いたいのので、ご回答いただきますようお願いいたします。恐縮ですが20日までにファックスいただければ幸いです。

1. 教育委員就任要請の報道があつて以来、県内外から反対の声が上がる中、「新しい歴史教科書をつくる会」副会長の藤岡信勝氏が、2004年12月19日の埼玉新聞で「高橋氏は、来年度採択される教科書監修者としても全く関与していないから、(中略)任用に反対している学者は、教育行政などを専門とする人々で、こんなことは百も承知の上で、県民をだましていることになる。特定の教科書に反対するために権威を悪用するのは学者にあるまじき行為である」と、われわれを誹謗、攻撃しました。しかし、あなたが監修者として当初申請され、削除申請されたことが明らかとなったのですから、藤岡氏こそ、自分たちの教科書を採択させるために、県民や県議会を欺き、メディアを使

って反対運動を不当に攻撃したことになり、学者にあるまじき行為であるといわざるを得ません。あなたはもちろん藤岡氏も県議会で人事案を検討している最中に、検定中にもかかわらず、「教科書には一切関与していない」と、虚偽内容を公にしています。「一切関わっていない」と公言したことが虚言であったことを認めますか。また、監修者であったのに偽って教育委員に就任したので、すから辞退するべきと考えますが、いかがですか？

2. 2004年12月6日付で扶桑社から文部大臣宛に提出された「著作編修関係者名簿記載事項変更届」によると、公民教科書の著作者の代表は八木秀次、訂正箇所は高橋史朗 明星大学教授 教育学 政治の監修 削除とあります。あなたの名前が削除されたのですから、当然あなたの承諾は得られていたものと考えます。

仮にあなたが、監修をしていなかったのに監修者として申請したのであれば、あなたや扶桑社が虚偽申請をしていたことになり、監修していたのに削除をしたのであれば、著作編修に関与したすべての者の氏名、職業などを記載することを定めた教科用図書検定規則実施細則に違反することになります。どちらにしても文部科学大臣に宛てた公文書の偽造となります。

申請日が教育委員就任要請の報道と同じ日であることをみても教育委員になるために削除したと考えられるのですが、なぜ、削除申請をされたのですか？実際あなたは監修を行ったのですか？あなたが削除に承諾したのはいつですか？

3. 昨年4月6日の衆議院文部科学委員会で、扶桑社が検定中に白表紙本を流出し、三回指導を受け、一回嚴重注意を受けたことについて、中山成彬文部科学大臣は「教育に携わる方々がルール違反をするようなことは本当に問題なわけですよ」と答弁しています。同日の委員会では、公民教科書の監修者1人が削除申請されていたことが明らかにされました。そして、4月25日文部科学省の「著作編修関係者名簿」公開により、あなたが公民教科書の監修者であったことが正式に判明しました。それまで削除申請されたものは公開されていませんでしたが、文科省は埼玉の件があったので公開に踏み切ったと述べています。

検定中であったことや削除名簿がそれまで非公開であったことを利用して、「一切関わっていない」と嘯き、削除申請するなど、教育に携わる者のすることではありません。国会で複数の議員があなたのことが問題とし、名簿が公開されることになったという経緯をあなたはご存知でしたか？

4. あなたは、今年9月に「埼玉師範塾」という任意団体を立ち上げられるようですが、その名誉会長に上田知事が就任されることになったと聞いています。

教育委員として教員に関する人事権を行使する者が一私塾の理事長として「教育現場の中核的人材」(昨年12月20日の県議会「教科書を考える議員連盟」での講演より、翌21日付け読売新聞参照)の養成に携わることは、教育委員としての地位利用との疑いを免れません。「埼玉師範塾」を設立し、その理事長職に就任するのであれば、この際、教育委員を辞任にして、いかなる疑惑をも招かないようにすべきと考えますが、どうですか。

以上